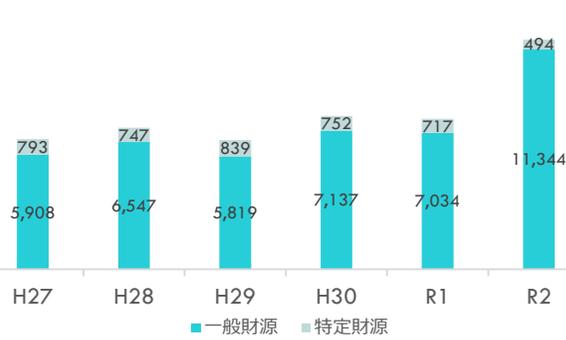
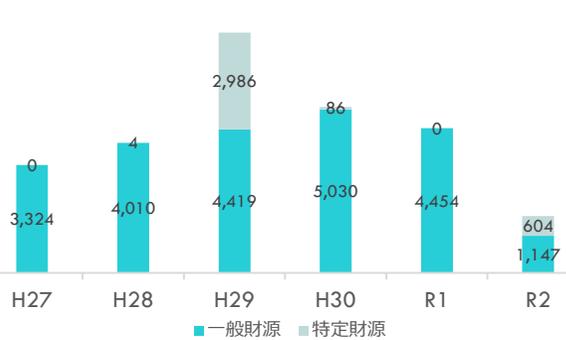


公民館活動課

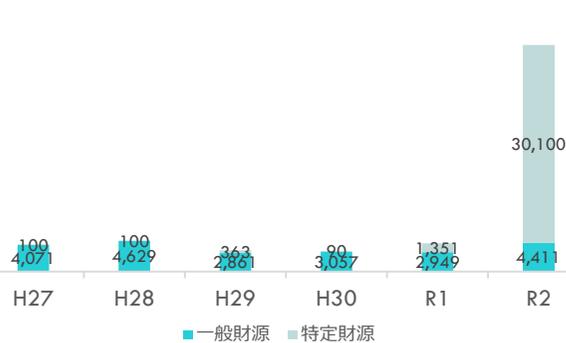
経常的経費の財源(万円)



臨時的経費の財源(万円)



普通建設事業費の財源(万円)

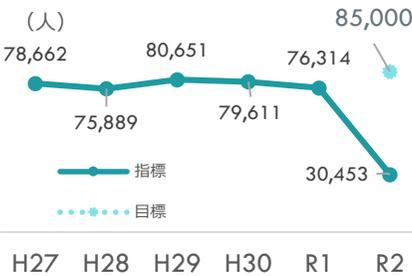


現状と課題

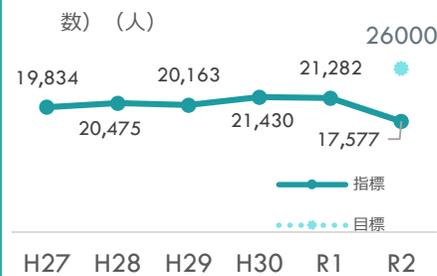
公民館・図書館は、地域活動・生涯学習の拠点です。最も身近な生涯学習施設である公民館では、文化イベントや各種講座の開催等さまざまな事業を行っていますが、趣味趣向の多様化による参加者の減少や固定化、事業のマンネリ化などの課題があります。地域の学習拠点として、すべての市民の生きがいや自己実現を促進する公民館事業を展開していくことが必要です。図書館は、知識の拠点施設として生涯を通じて読書に親しむことのできる環境の整備が必要です。また、多様化する市民のニーズに対応していけるよう、幅広い資料の収集とともに、新しい施設・設備の整備と充実が求められています。

成果指標

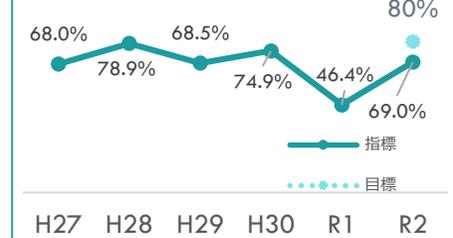
公民館利用者数(利用延べ人数)



図書館利用者数(貸し出し延べ人数)



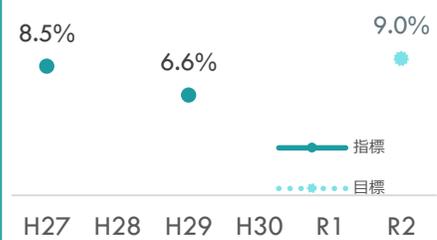
公民館講座募集定員の充足率(応募者数/定員)(%)



市民1人あたりの図書貸し出し数(貸出冊数/人口)(冊)



市の図書館を月に1回以上利用している市民の割合【市民意識調査】(%)



指標の説明・・・

公民館、図書館の利用が進むほど、生涯学習を行う場が充実していることとなります。

課題に対する主な取組

課題	課題に対する主な取組	概要	臨経区分	予算執行(万円)	特定財源(万円)	アウトプット(どのくらいの事業や取組を行ったか)	アウトカム(どれだけの成果が得られたか)
参加者の減少や固定化	公民館講座事業(吉永地域公民館)	広報誌による募集を2回行う。	経常的経費	8.4万円 (該当講座以外の広報分を含む)	—	広報誌掲載率 100%	募集定員の充足率 57%
参加者の減少や固定化	公民館講座事業(日生地域公民館)	地域の特性を活かした講座を行う	経常的経費	20.4万円	—	3講座	募集定員の充足率 93%
参加者の減少や固定化	公民館講座事業(中央公民館)	地域を学ぶ講座、親子で体験する講座などを行う。	—	—	—	コロナ禍により未開催	募集定員の充足率 -%
参加者の減少や事業のマンネリ化	文化事業鑑賞会・文化祭	岡山フィルハーモニック管弦楽団と高水春菜さん(歌手)のクラボコンサート、備前市がロケ地となった映画の鑑賞会などを行う。市内各地での文化祭開催。	—	—	—	コロナ禍により未開催	募集定員の充足率 -%
環境の整備	施設・設備の整備と充実	基本構想の施設整備の方向性3案の中から1案に絞るため、図書館整備事業検討資料の作成。タウンミーティングの開催	臨時的経費	292.2万円	—	受託業者(設計事務所)と県内図書館の視察等を行い検討資料を作成しタウンミーティング2回開催(参加者数28名)	今後の施設整備の方向性が決定した。

施策の評価

一次評価者	役職	公民館活動課長	<p>新型コロナウイルスの影響もありますが、多様な世代の方が参加できる各種講座の実施に取組みます。図書館の整備については、増改築から新築の方向として、図書館の現状や課題、基本的な考え方を建設に反映しましょう。公民館事業は、地域の学習拠点として市民の生きがいや自己実現を促進します。図書館は、子供から大人まで図書館を利用し、事業に参加できるようソフト面で魅力ある図書館づくりを市民とともに取組んでいきましょう。また、圏域連携による図書館相互利用を推進しましょう。</p>
	氏名	波多野靖成	
二次評価者	役職	教育部長	<p>令和2年度、コロナ禍にあって大きな影響を受けた施策の一つとなったが、今後は、各施設での感染症防止対策をさらに充実させ、その役割を果たしていくことが急務である。本施策は、生涯学習施設である施設機能の充実を図ることで、より多くの市民の生きがいや自己実現の促進に貢献することが目的である。そのためにも、多くの世代に魅力ある機会を提供できるよう、取組内容の充実も欠かせない。今後、特に図書館の整備については、より多くの市民に主体性を持ってかかわっていただき、多様なニーズを反映し、図書館機能の魅力を持続化できる仕組みづくりに取組むことが重要である。</p>
	氏名	石原 史章	